

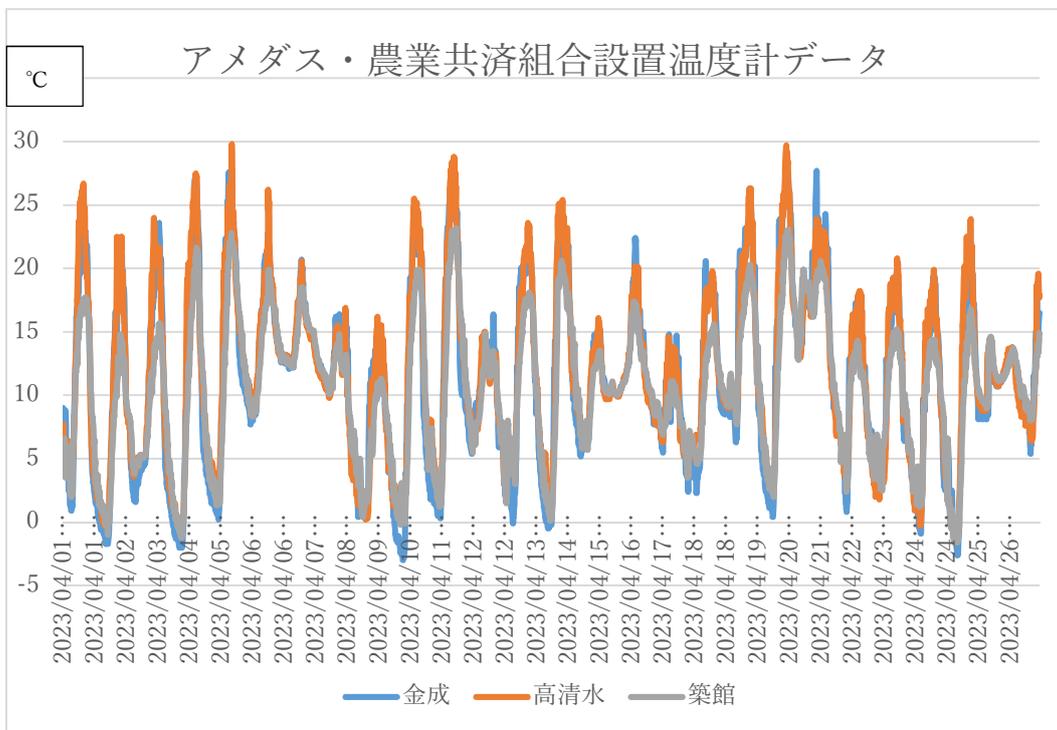
果樹生育情報 臨時号

令和5年5月12日

栗原農業改良普及センター

〈気温の経過〉

2月までは平年並みでしたが、3月、4月とも最高気温、平均気温、最低気温ともに平年より高く推移しました。しかしながら、4月の気温推移(アメダス(築館)及び農業共済組合設置の温度計(金成小堤、高清水福塚)のデータ)を10分単位で見ると、2, 4, 10, 12, 13, 24, 25日に最低気温が氷点下となっており、特に、金成小堤では、4, 10, 25日に-2度以下まで低下していました。



〈りんごの生育状況〉

本年の生育状況は、これまでで一番早く経過し、発芽期から落花期まで平年より10～12日早く推移しました(表1)。上記の気温の経過のとおり、4月10日、25日の降霜により、霜害がほとんどの園地で見られており、地域によっては結実量が平年に比べて大幅に少ない園地も見られています。

なお、5月12日に管内の3か所の生育調査ほの結実状況を調査したところ、中心果結実率は17～51%、また、側果結実率も33～78%と、園地によるばらつきが見られました。また、いずれも昨年(約50%)、側果結実率(約90%)を大幅に下回っていますので、今後の栽培管理のため園地の状況把握に努めてください(表2)。

表1 令和5年りんご(ふじ)生育状況 (調査地点:金成小堤)

	発芽期	展葉期	開花始め	満開期	落花期
本年	3/23	3/31	4/18	4/24	4/27
平年	4/3	4/12	4/30	5/4	5/9
平年差(日)	-11	-12	-12	-10	-12
前年	4/3	4/10	4/25	4/27	5/1
前年差(日)	-11	-10	-7	-3	-4

注)平年差,前年差の+は平年・前年より遅いことを, -は早いことを表す。

表2 令和5年りんご(ふじ)結実状況

	金成小堤	金成末野	高清水福塚
中心果結実率(%)	26.3	17.0	50.7
側果結実率(%)(*)	33.0	65.7	78.0
側果平均結実数(個)	0.5	1.2	1.4

(*)1果そうに側果が1果以上結実している割合

〈凍霜害後の園地管理について〉

- 摘果は、がく立ちを確認し、結実が判別されてから行ってください。特に、被害を受けた果実はさび果や変形果になりやすいので、仕上げ摘果は障害状態が分かった後に行ってください。
- なお、さび果や変形果等の果実が多い場合でも樹勢維持のためには、適正着果数を維持してください。
- 着果量が少なくなると樹勢が強くなり、徒長枝の発生が旺盛になるので、新梢管理を徹底してください。
- 着果数が大幅に少ない状況でも、翌年度以降の影響回避のため通常防除を行ってください。



被害花(花卉の褐変)



被害花(雌蕊、雄蕊の褐変)